※令和４年度以降入学生用

| 学校番号 | １０１３ |
|---|---|

# 令和８年度　外国語科

| 教科 | 科目 | 単位数 | 指導学年 | 教材名・副教材名 |
|---|---|---|---|---|
| 外国語 | 英語コミュニケーションⅠ（後期） | 2 | 第１学年後期 | FLEX ENGLISH COMMUNICATION Ⅰ SECOND EDITION |

## 1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・英語コミュニケーションⅠの授業は、「聞くこと」、「話すこと（やり取り、発表）」、「読むこと」、「書くこと」という４技能５領域の力をつける授業です。自分が聞いたり、読んだりしたことを自分の言葉にして相手に伝える言語活動を多く行います。
どのような形の活動でも積極的に自分を発信する姿勢を実践し、たくさん英語に触れましょう。また、ペアワークなどで人と協力して問題を解決する能力も育成しますので、積極的に活動に参加しましょう。
・英語の語彙（単語、熟語等）、文法は実際のコミュニケーション内でどう使われるのか、どう使うのかを意識して学習に取り組みましょう。
・音読は外国語学習の中でとても大切な練習の一つです。英語のリズムやイントネーションに気をつけ、聞いている人にきちんと伝わるような音読を心がけましょう。

## 2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第１学年】

| 領域 | 聞くこと | 読むこと | 話すこと（やり取り） | 話すこと（発表） | 書くこと |
|---|---|---|---|---|---|
| 学習到達目標 | ①日常的なあいさつや簡単な指示を英語で理解することができる。<br>②日常的に必要な事柄について、内容を聞き取ることができる。<br>③ゆっくりはっきりと話されれば、自分自身のこと、学校生活など身の回りのことに関する短い会話や説明を図、写真なども参考にし、理解できる。 | ①日常生活で使われる英語の中の語句や簡単な文章を理解することができる。<br>②基本的な語句や表現で書かれた短い物語を読み、図、写真などを参考にしながらあらすじを理解することができる。<br>③身近な事柄について簡単な英語で書かれた短い説明を読み、図、写真などを参考にし、概要を理解することができる。 | ①会話の中で相手に必要に応じて、聞き返したり意味を確認したりすることができる。<br>②ゆっくり話したり、繰り返したり、簡単な語句に言い換えるなどすれば、身近なトピックについて、簡単な語句や表現を使って応答をすることができる。 | ①簡単な語句や文を用いて、自分自身のことを紹介できる。<br>②日常生活で必要な基本的な情報を他者に伝えることができる。<br>③身近なトピックや出来事について、事実、調べたこと、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や文を用いて短く話すことができる。 | ①自分自身のことを、簡単な語句や表現を用いて書くことができる。<br>②身近なトピックについて、簡単な語句や表現を用いて書くことができる。 |

## 3 学習評価(評価の観点と実施方法)

| 観点 | a 知識・技能 | b 思考・判断・表現 | c 主体的に学習に取り組む態度 |
|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | ・学習する文法に加えて語彙や表現など、用法や意味を理解している。<br>・読んだり、聞いたりした社会的、文化的なトピックについて、要点を捉えている。<br>・学習したことについて自身の考えや意見を簡単な語句や文を使用して、発信する技能を身につけている。 | ・読んだり、聞いたりした社会的、文化的な内容の要点を捉え、理解している。<br>・学習した内容を既習の文法、表現、簡単な語句を用いて、相手を意識し、自身の考えや意見を伝えることができる。<br>・事前に準備したものなどを活用して発表したり、理由や根拠を示しながら、まとまりのある文章を書こうとしている。 | ・社会的、文化的な内容についての会話や説明を聞いたり読んだりして、積極的に理解しようとしている。<br>・聞いたり読んだりして理解した内容を相手に伝えるときに、積極的に英語を使いながら、相手に配慮しようとしている。 |
| 上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。<br>学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。 | | | |

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 後期 | Lesson7 Virtual Water<br><br>Lesson8 Lessons from the Past for the Future | 聞くこと | a: 英語の特徴やきまりに関する事項を理解している。<br>b: 学習したトピックについて必要な情報を聞き取っている。<br>c: 学習したトピックについて必要な情報を聞き取ろうとしている。 | 定期考査（リスニング） |
| | | 読むこと | a: 語句や文法の意味、用法を理解している。<br>b: 学習したトピックについて概要や要点をとらえている。<br>c: 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、主体的、自律的に書かれたことを読もうとしている。 | 定期考査（リーディング） |
| | | 話すこと（やり取り） | a: 使用する語句や文法の意味、用法を理解している。<br>b: 学習した内容について自分の意見や考えを論理性に注意し、伝え合っている。<br>c: 学習した内容について自分の意見や考えを伝え合おうとしている。 | スピーキングテスト |
| | | 書くこと | a: 使用する語句や文法の意味、用法を理解している。<br>b: 学習したトピックについて自分の意見や考えを書き示している。<br>c: 学習したトピックについて自分の意見や考えを書こうとしている。 | ライティング課題 |
| | 中間考査 | | | |
| | Lesson9 Biomimicry – Inspired by Nature<br><br>Lesson10 Donald Keene and His Love of Japan | 聞くこと | a: 英語の特徴やきまりに関する事項を理解している。<br>b: 学習したトピックについて必要な情報を聞き取っている。<br>c: 学習したトピックについて必要な情報を聞き取ろうとしている。 | 定期考査（リスニング） |
| | | 読むこと | a: 語句や文法の意味、用法を理解している。<br>b: 学習したトピックについて概要や要点をとらえている。<br>c: 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、主体的、自律的に書かれたことを読もうとしている。 | 定期考査（リーディング） |
| | | 話すこと（発表） | a: 使用する語句や文法の意味、用法を理解している。<br>b: 学習した内容について自分の意見や考えを発表し、論理性に注意し、共有している。<br>c: 学習した内容について自分の意見や考えを主体的に伝えようとしている。 | スピーキングテスト |
| | | 書くこと | a: 使用する語句や文法の意味、用法を理解している。<br>b: 学習したトピックについて自分の意見や考えを書き示している。<br>c: 学習したトピックについて自分の意見や考えを書こうとしている。 | ライティング課題 |
| | 期末考査 | | | |

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度